



令和元年度 松江市立病院 臨床研修修了式



志をもって、そして謙虚であれ

副院長 入江 隆

研修医の皆さん、ようこそ松江市立病院へ。新型コロナウイルス感染症というまさに戦後最大の国難ともいべき時期に研修医生活がスタートとなってしまいました。緊迫した医療現場を目の当たりにし、医師としての自覚もさらに高まったことと思います。

さて、研修医生活を始めるにあたり、私なりに大切に考えている2つの言葉をお伝えしたいと思います。

1つ目は医師として社会に貢献するために「志を高くもってほしい」ということです。志は、自分自身の心の中に芽生えた決意が出発点となります。皆さんの心の中にはそれぞれ理想とする医師像があるはずですが、その目標とする医師像に向かって心を込めて全力を尽くして下さい。2つ目は「謙虚であれ」ということです。いまは、医師になったばかりでチーム医療に携わるメンバーの一番の若手として謙虚な気持ちでスタッフに接していることでしょうか。その気持ちをいつまでも忘れないで下さい。何より患者に対して謙虚な気持ちで接することが大切です。経験を積んでくるとその気持ちを忘れてしまいがちです。高慢な心や尊大な気持ちでは見えるべきものが見えなくなります。

これからの医療は患者、家族から選ばれる時代になります。どうか患者から選ばれる医師、スタッフから尊敬される医師になって下さい。

最後になりましたが、皆さんを心から歓迎するとともに、有意義な研修生活が送れますようにお祈りします。

臨床研修病院としての役割

地域の中核病院としての機能を有する当院において、最新の医療施設及び情報を提供し、病院全体として医師の臨床研修を積極的に支援する。

初期臨床研修

理念

プライマリ・ケアから高度な医療まで幅広い経験を積むとともに、様々な医療従事者と密接な連携のもと多くの患者に接することにより、医師として必要な人格を育み、広く社会の医療福祉に貢献できる人材を育成する。

基本方針

- ① 臨床医として必要なプライマリ・ケアの基本的な診療能力(知識・技能・態度)を習得する。
- ② 人としても信頼される人格・素養を身につけ、思いやりの心を持って患者およびその家族に向き合い患者中心の全人的医療を行える。
- ③ チーム医療の一員としての役割を理解し、他職種と協働して診療することができるコミュニケーション能力を身につける。
- ④ 医療安全の本質を理解し、実践する能力を身につける。
- ⑤ 地域の中核病院としての役割を理解し、健康の保持、疾病の予防から社会復帰に至る医療全般の責任を有することを自覚し、行動できる。

歯科医師臨床研修

理念

患者中心の全人的医療を理解した上で、歯科医師としての人格を涵養し、総合的な診療能力を身につけ、臨床研修を生涯教育の第一歩とします。

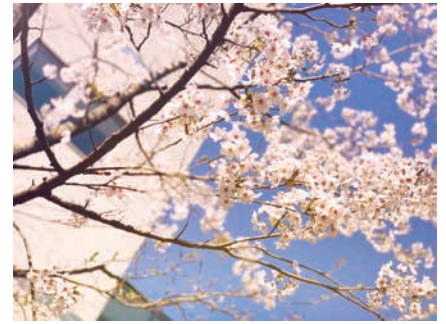
基本方針

- ① 全人的で科学的根拠に基づいた医療を実践できるよう、歯科医師として必要な基本的診療能力を身に付ける。
- ② 患者さんの立場に立った人間味のある医療を目指す。
- ③ メディカルスタッフや地域の医療担当者等幅広い職種の人達とコミュニケーションを十分にとり、チーム医療を推進する。
- ④ 医療安全の本質を理解し、実践する能力を身につける。
- ⑤ 歯科医師としての良識と品格を備えるよう努力する。



11名の1年次研修医を迎えました

医科9名の新しい仲間とともに、いよいよ新臨床研修プログラムのスタートです！
歯科も2名の研修医が研修をスタートしました。



1年次、2年次助け合って充実した研修生活を送ってほしいなあとと思います。
医師支援室もみんなが安心して研修ができるようバックアップしていきます！

～1年次の先生からひとことメッセージ～

がんばります！
よろしく
お願いします！



神安先生

Do my best!!



山田先生

2年間頑張ります。
よろしくお願いします。



新井先生

歯科医療に真摯に
取り組んでいきます。



小田先生

初心を忘れずに
2年間頑張ります！



鈴木先生

医師、そして人として
成長できるよう頑張る！



濱口先生

精一杯努めてまいります。
宜しくお願い致します。



大賀先生

気合い入れて
がんばります。



尾崎先生

地元松江で多くの事を
積極的に吸収します！



田部先生

精一杯頑張ります。
よろしくお願いします！



西上先生

頑張りますので
宜しくお願いします！



柳田先生

令和元年度臨床研修修了式

令和2年3月23日に医科研修医2年次7名、たすきがけ1年次1名、歯科研修医2名の先生方が当院での研修を終了しました。新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、修了祝賀会の開催は中止となり、短い時間ではありましたが、最後はみんなが集まって、笑いあり、涙ありの貴重な時間を過ごしました。



▲みんなで花を持って記念にパチリ。
1年次の先生たちから、ネームストラップのプレゼントも！
(写真になくてゴメンナサイ)
みなさんの新たな場所での活躍を祈っています。



▲修了証を受け取り、挨拶を述べる研修医の先生。市立病院での経験を糧として羽ばたいていきます。



BLS講習会

当院の研修カリキュラムのひとつ、BLS講習会を開催しました。新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、本年度は「3密」を避けてひろ〜い講堂で3名ずつ3日間にわたって行いました。呼吸器内科小西科長の指導の下、1年次研修医たちは真剣そのものでした。



▲決して、仲が悪いわけじゃありません。「3密」回避なのです。

指導医からヒトコト

放射線科 堀 郁子



「財を遺すは下、事業を遺すは中、人を遺すは上なり。されど財無くんば事業保ち難く、事業無くんば人育ち難し。」野村克也監督の好きだった言葉だそうです、元々は後藤新平という医師の名言でした。

この人は関東大震災後の東京の区画整理を遂行され、減災を実践した元東京市長です。後藤氏ほどの功績を残せる人は稀です。私も特に遺せていません。でも若い皆さんには大いなる未来があります。一步でも高見を目指した人生を送っていただきたいと望んでいます。

人生には思い通りにいかない時期もあるかと思いますが、その時は、一人で抱え込まずに周囲に助けをもらいましょう。医師はリーダーであることを求められますが、医師だから何でもこなせるわけではありません。弱音を吐ける仲間を大事にしましょう。誰とでもフラットに話せる姿勢が、患者さん、家族だけでなく周囲の医療者との会話を深くし、信頼関係構築に役立つと信じています。

多くの方が先生たちを応援しています。

研修風景

研修医採用時オリエンテーションを実施しました。
これから始まる研修医生活... まずは初めの第一歩！



《感染対策・手洗》



《血液型判定・交叉試験》



《縫合練習》



《電子カルテ演習》



松江市立病院
Matsue City Hospital

〒690-8509
島根県松江市乃白町 32 番地 1
TEL (0852) 60-8000 (代)
FAX (0852) 60-8005

発行者 / 松江市立病院病院長 紀川純三 編集・作成 / 医事課